

慶應義塾大学宇宙法研究センター

第11回宇宙法シンポジウム

2020年2月21日

宇宙ビジネス研究会 の取り組み

—宇宙法研究の 事例紹介—

重田麻紀子（青山学院大学）

宇宙ビジネス 研究会の概要



正式名称 「投資・金融のフロンティアとしての宇宙ビジネスに関する法制度の研究」



研究年度 2016年度～2020年度



研究助成 (公財)野村財団「金融・証券のフロンティアを拓く研究」



事務局 慶應義塾大学宇宙法研究所

研究会の 構成メンバー

小塚荘一郎（学習院大学法学部教授）【研究代表者】

- ・ 商法、宇宙法制小委委員

青木節子（慶應義塾大学法務研究科教授）

- ・ 宇宙法、宇宙政策委員

笹岡愛美（横浜国立大学国際社会科学府准教授）

- ・ 商法・運送法、商業有人サブオービタル宇宙輸送研究会（日本宇宙フォーラム）委員

増田史子（岡山大学大学院社会文化科学研究科教授）

- ・ 商法・国際私法、2018年度スペースポリシー委員会（日本航空宇宙工業会）委員

研究手法・方法

■ 比較研究

海外の宇宙産業に関する実態調査、海外の立法動向の調査

■ 宇宙ビジネスに関わる内外の実務家・専門家からの情報
収集と意見交換

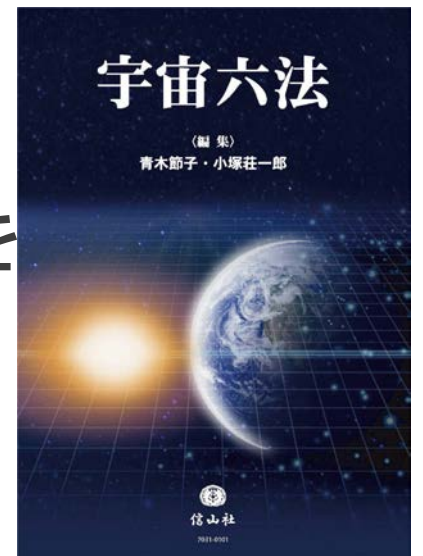
■ 調査・検討成果の発信

2019年度の研究会活動

- 英国における宇宙ビジネスへの投資について（ご報告：Seraphim Capital 日本代表 神山洋一氏）
- 米国の州法による宇宙産業振興について（ご報告：オリック東京事務所 藤野将生弁護士、西中・宮下法律事務所 濱田祥雄弁護士、クリフォードチャンス法律事務所 野村遥祐弁護士）

2019年度の研究成果（1）～『宇宙六法』の刊行

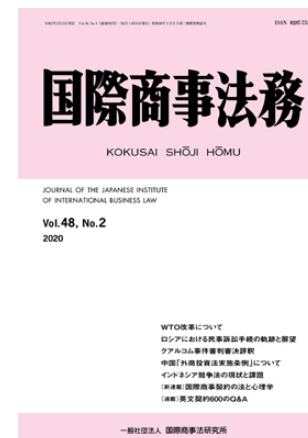
- 青木節子・小塚荘一郎 編集『宇宙六法』（信山社、2019年7月）
増田史子（一部監修）
 - 日本の宇宙関係法令、国際宇宙法（条約、国連決議等）、主要な宇宙活動国の宇宙関係法令を網羅した唯一無二の書
 - 公定訳のない条約等の翻訳、アメリカ合衆国宇宙法の訳出をアップデート
 - 宇宙法研究・学習、実務を広範にサポート



2019年度の研究成果（2）

～国際商事法務 連載「世界の宇宙ビジネス法(10)–(15)」

- 「フランス宇宙活動法」 木下圭晃, 谷口富貴 Vol. 47, No. 5
- 「打ち上げビジネスを支えるニュージーランド宇宙活動法」 笹岡愛美 Vol. 47, No. 7
- 「英国の宇宙ビジネスと法」 増田史子 Vol. 47, No. 9
- 「米国の州法による宇宙活動の促進」 小塚荘一郎 , 藤野将生, 濱田祥雄, 野村遥祐
Vol. 47, No. 11
- 「測位衛星システム」 小塚荘一郎 Vol. 48, No. 1
- 「世界のスペースポートとスペースポートジャパンの取組み」
新谷美保子 Vol. 48, No. 3



宇宙「法」研究の在り方・方法論的課題

一特に宇宙ビジネス関連法研究について

■ 日本主導のルール形成への貢献

宇宙＝世界共有のフィールド・市場

→内外のビジネス情勢・海外の学術動向の把握

→政策・ルールに対して、理念と理論からの裏付け作業

■ コア研究者＋異分野研究者で構成される緩やかな「法」研究ユニットの醸成

宇宙法務への期待

- 宇宙ビジネス法務戦略のノウハウ集積と提供

スタートアップ企業のグローバルなビジネス志向、異業種大企業による参入・出資の増加に対応した支援のシームレス化と効率化

- 宇宙機関における法(務)専門人材の育成

- わが国の宇宙ビジネスのフェーズに合わせた政府の施策